

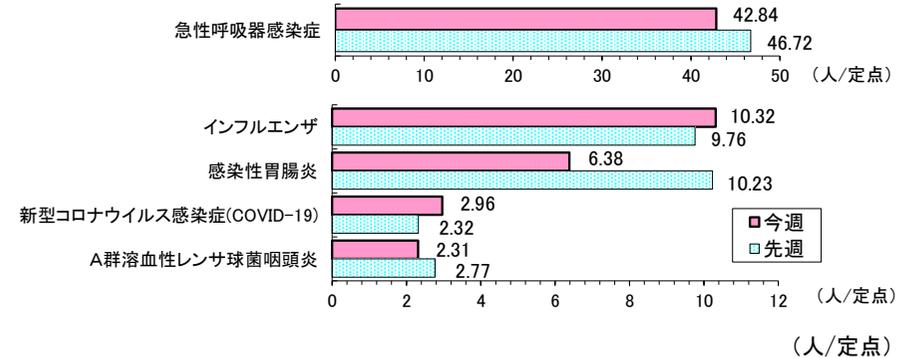


【第12週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- 急性呼吸器感染症は、県全体で8%減少しています。保健所別では、能代、大仙、湯沢で増加、秋田市、大館、北秋田、秋田中央、由利本荘、横手で減少しています。
- インフルエンザは、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、大仙、湯沢で増加、大館、北秋田、秋田中央、由利本荘、横手で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で38%減少しています。保健所別では、秋田中央、横手で増加、秋田市で同規模、大館、北秋田、能代、由利本荘、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



< 定点把握対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第11週	第12週	増減																												
インフルエンザ	9.76	10.32	↗	9.78	10.89	↗	27.50	24.50	↘	3.50	1.00	↘	11.50	12.00	↗	5.50	3.00	↘	6.50	2.00	↘	4.00	6.00	↗	11.50	11.00	↘	8.00	20.50	↗	
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	2.32	2.96	↗	2.44	2.33	↘	2.50		↘	1.50	7.00	↗	4.00	1.00	↘	1.00	1.00		3.50	6.00	↗	3.50	5.00	↗	1.50	0.50	↘	0.50	6.00	↗	
急性呼吸器感染症*	46.72	42.84	↘	64.56	53.44	↘	70.00	61.00	↘	27.00	24.00	↘	11.00	21.00	↗	40.50	28.00	↘	40.00	38.00	↘	27.00	38.00	↗	50.50	34.50	↘	27.50	50.50	↗	
RSウイルス感染症	0.23	0.23		0.20		↘		1.00	↗					2.00	↗	1.00		↘									1.00		↘		
咽頭結膜熱	0.23		↘	0.60		↘																									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.77	2.31	↘	3.40	2.40	↘		1.00	↗	3.00	3.00		3.00	3.00		1.00		↘	11.00	7.00	↘		1.00	↗				1.00	3.00	↗	
感染性胃腸炎	10.23	6.38	↘	8.40	8.40		29.00	17.00	↘	40.00	6.00	↘	6.00	4.00	↘	1.00	7.00	↗	12.00	6.00	↘					1.00	↗	3.00		↘	
水痘	0.69	0.54	↘	1.40	1.20	↘													2.00		↘					1.00	↗				
手足口病																															
伝染性紅斑	0.23	0.08	↘										2.00	1.00	↘				1.00		↘										
突発性発しん	0.08	0.15	↗	0.20	0.20									1.00	↗																
ヘルパンギーナ																															
流行性耳下腺炎	0.23	0.08	↘	0.60	0.20	↘																									
川崎病																															
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*		
流行性角結膜炎	0.43	0.57	↗	0.67	1.33	↗				*	*		*	*		*	*		1.00		↘						*	*			
細菌性髄膜炎																*	*														
無菌性髄膜炎																*	*														
マイコプラズマ肺炎	0.13	0.13											1.00		↘	*	*									1.00	↗				
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*														

(注)・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。
 ・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。
 ※2025年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が定点把握対象疾患となりました。ARI定点から報告される症例は、咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のどれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例です。



【第12週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数																		
急性呼吸器感染症定点	インフルエンザ	258	10.32	98	10.89	49	24.50	2	1.00	24	12.00	6	3.00	4	2.00	12	6.00	22	11.00	41	20.50
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	74	2.96	21	2.33			14	7.00	2	1.00	2	1.00	12	6.00	10	5.00	1	0.50	12	6.00
	急性呼吸器感染症	1,071	42.84	481	53.44	122	61.00	48	24.00	42	21.00	56	28.00	76	38.00	76	38.00	69	34.50	101	50.50
小児科定点	RSウイルス感染症	3	0.23			1	1.00			2	2.00										
	咽頭結膜熱																				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	2.31	12	2.40	1	1.00	3	3.00	3	3.00			7	7.00	1	1.00			3	3.00
	感染性胃腸炎	83	6.38	42	8.40	17	17.00	6	6.00	4	4.00	7	7.00	6	6.00			1	1.00		
	水痘	7	0.54	6	1.20													1	1.00		
	手足口病																				
	伝染性紅斑	1	0.08							1	1.00										
	突発性発しん	2	0.15	1	0.20					1	1.00										
	ヘルパンギーナ																				
	流行性耳下腺炎	1	0.08	1	0.20																
川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎	4	0.57	4	1.33			*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎	1	0.13									*	*					1	1.00		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

・定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
急性呼吸器感染症定点	25	9	2	2	2	2	2	2	2	2
小児科定点	13	5	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	1週-11週		12週	
		全国	秋田	秋田	
一類	エボラ出血熱				
	クリミア・コンゴ出血熱				
	痘そう				
	南米出血熱				
	ペスト				
	マールブルグ病				
	ラッサ熱				
二類	急性灰白髄炎				
	結核	2756	9	2	
	ジフテリア				
	重症急性呼吸器症候群				
	中東呼吸器症候群				
	鳥インフルエンザ(H5N1)				
	鳥インフルエンザ(H7N9)				
	三類	コレラ			
		細菌性赤痢	15		
		腸管出血性大腸菌感染症	309	2	
腸チフス		6			
バラチフス		4			
四類	E型肝炎	137	3		
	ウエストナイル熱				
	A型肝炎	31			
	エキゾコックス症	1			
	エムボックス	24			
	黄熱				
	オウム病	1			
	オムスク出血熱				
	回帰熱				
	キャサヌル森林病				
	Q熱				
	狂犬病				
	コクシジオイデス症				
	ジカウイルス感染症				
	重症熱性血小板減少症候群	6			
	腎症候性出血熱				
	西部ウマ脳炎				
	ダニ媒介脳炎				
	炭疽				
	チクングニア熱				
	つづが虫病	31			
	デング熱	22			
	東部ウマ脳炎				
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)				
	ニパウイルス感染症				

類型	疾患名	1週-11週		12週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	5		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	6		
	野兔病			
	ライム病			
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	375	5	
	レプトスピラ症	2		
	ロッキー山紅斑熱			
五類	アメーバ赤痢	93	1	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	41		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	197	4	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	6		
	急性脳炎	98		
	クリプトスポリジウム症	3		
	クローンフェルト・ヤコブ病	31		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	343		
	後天性免疫不全症候群	180		
	ジアルジア症	6		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	110	2	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	13		
	侵襲性肺炎球菌感染症	694	3	
	水痘(入院例に限る)	144	3	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	2115	4	
	播種性クリプトコックス症	44		
	破傷風	14		
	バンコムycin耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコムycin耐性腸球菌感染症	16	1	
百日咳	1940	11	1	
風しん	1			
麻しん	139			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	5			

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が能代保健所管内から2人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が秋田中央保健所管内から1人、報告されました。

<2026年4月6日から「多剤耐性緑膿菌感染症」が全数把握疾患になります>

現在、県内8つの基幹定点医療機関から月報として報告されている薬剤耐性緑膿菌感染症ですが、2026年4月6日からは、「多剤耐性緑膿菌感染症」に名称が変更され、診断したすべての医師に届出が義務付けられます。

○多剤耐性緑膿菌感染症とは

広域β-ラクタム剤、アミノ配糖体、フルオロキノロンの3系統の抗菌薬に対して耐性を示す緑膿菌による感染症です。

○症状、予防

免疫力の低下した入院患者などに日和見感染し、敗血症や肺炎、尿路感染症、胆道感染症、髄膜炎など多彩な感染症を起こします。健康な人では問題となることはほとんどありませんが、入院している人を見舞う際や、基礎疾患で免疫力の低下している人に会う際は、手洗いと消毒をしっかりと行うようにしましょう。

○届出基準、発生届

多剤耐性緑膿菌感染症を含めた全ての届出対象疾患の届出基準及び発生届は厚生労働省のホームページをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎5件の集団発生報告がありました。

No.	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
1	北秋田	教育・保育施設	3/16	82名のうち 7名	25名のうち 3名	10名	3/13 ~ 3/16	嘔吐、下痢、発熱	
2	能代	医療機関	3/16	33名のうち 10名	47名のうち 7名	17名	3/11 ~ 3/16	嘔吐、下痢、発熱	3名:ノロウイルス
3	秋田市	教育・保育施設	3/17	84名のうち 18名	25名のうち 2名	20名	3/13 ~ 3/17	嘔吐、下痢、腹痛、発熱	1名:ノロウイルス
4	秋田市	教育・保育施設	3/17	110名のうち 19名	28名のうち 0名	19名	3/16 ~ 3/17	嘔吐、下痢、腹痛、発熱	1名:ノロウイルス
5	秋田市	教育・保育施設	3/18	88名のうち 22名	22名のうち 3名	25名	3/12 ~ 3/18	嘔吐、下痢、腹痛、発熱	4名:ノロウイルス

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2025/2026シーズン (2025年第36週：9月1日～)
インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

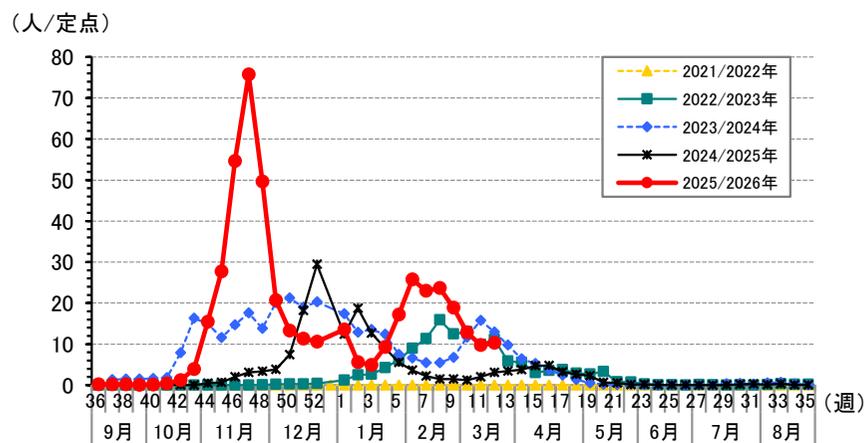


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/index.html

・学校等のインフルエンザ様疾患(集団かぜ)臨時休業の状況に関して、秋田県教育庁保健体育課のホームページでご覧いただけます。
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/7806>

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2025年第36週～2026年第11週		2026年第12週
全国	秋田県	秋田県
23176	340	3

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大館	教育・保育施設	3/16	75名のうち12名	29名のうち3名	15名	3/7 ~ 3/16	B
2	湯沢	社会福祉施設	3/17	75名のうち10名	70名のうち0名	10名	3/9 ~ 3/17	A

【今シーズンの累計報告数】 213施設(教育・保育施設176、社会福祉施設13、高齢者施設18、医療機関6)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



2025年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

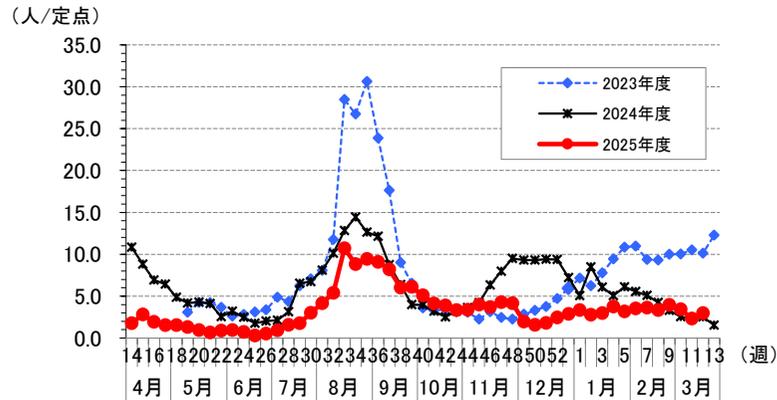


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

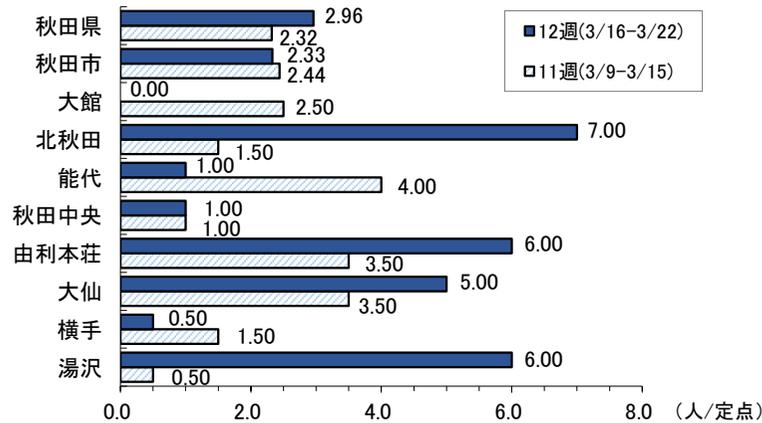


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2026年第1週～2026年第11週		2026年第12週
全国	秋田県	秋田県
8179	159	12

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	由利本荘	医療機関	3/16	53名のうち 8名	34名のうち 2名	10名	3/14 ~ 3/16	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、倦怠感
2	大仙	高齢者施設	3/16	32名のうち 19名	28名のうち 12名	31名	2/10 ~ 3/1	発熱、痰
3	秋田市	教育・保育施設	3/17	106名のうち 8名	37名のうち 2名	10名	3/14 ~ 3/17	発熱、咳
4	北秋田	高齢者施設	3/17	82名のうち 6名	61名のうち 4名	10名	3/11 ~ 3/17	発熱、咳
5	大仙	医療機関	3/18	50名のうち 10名	41名のうち 0名	10名	3/15 ~ 3/18	発熱、咽頭痛、咳
6	横手	教育・保育施設	3/18	118名のうち 13名	31名のうち 3名	16名	3/5 ~ 3/18	発熱、頭痛

・定点あたり患者報告数は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

【2025年度の累計報告数】 269施設(教育・保育施設22、社会福祉施設19、高齢者施設161、医療機関67)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

*2025年4月7日からは、眼科定点から報告のある2疾患のみ注意報・警報発令の対象となりました。

対象疾患	注意報		警報		対象疾患	注意報		警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	基準値(人/定点)		開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		
急性出血性結膜炎	-	1	0.1	流行性角結膜炎	-	8	4		

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		